

看取り講演会

いのちの終わりとの向かい方

人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドラインの改正等、多死社会における看取り期の支援は大きな課題となっています。

この度、『看取りケースの支援経験の少ない方』を主な対象として、看取りのコミュニケーションを中心とした講演会を企画しました。皆様のお申し込みをお待ちしております。

○日 時：平成30年11月20日（火） 午後2時～4時

○会 場：武蔵村山市市民総合センター 3階集会室

○講 師：後閑愛実先生（正看護師、看取りコミュニケーション講師）

○対 象：看取りに関心のある専門職で、下記のいずれかに該当する方

- ・看取りのケースを経験したことがない（あるいは経験が少ない）方
- ・看取りのケースを支援するにあたり、不安がある方

○定 員：70名程度

○持ち物：筆記用具、バインダーやクリップボード等アンケート記入ができるもの

○申し込み：別紙にて10月25日までにお申し込みください。

【申し込みされる方は、下記留意点をご確認ください】

- ・定員を超えた際には、締め切り後に人数調整をお願いすることがあります。
- ・本講演会での受講票の発行は予定しておりません。
- ・駐車場が大変込み合うことが予想されます。乗り合わせにご協力ください。またむさし村山苑様の駐車場をお借りしておりますので、ご利用ください。

【問い合わせ先】

武蔵村山市在宅医療・介護連携支援センター

電話：042-569-8896

担当：内田

※会議等で不在の時間帯があります。ご了承ください。